

(実績) 職場における新たな化学物質規制対応支援／安全衛生教育

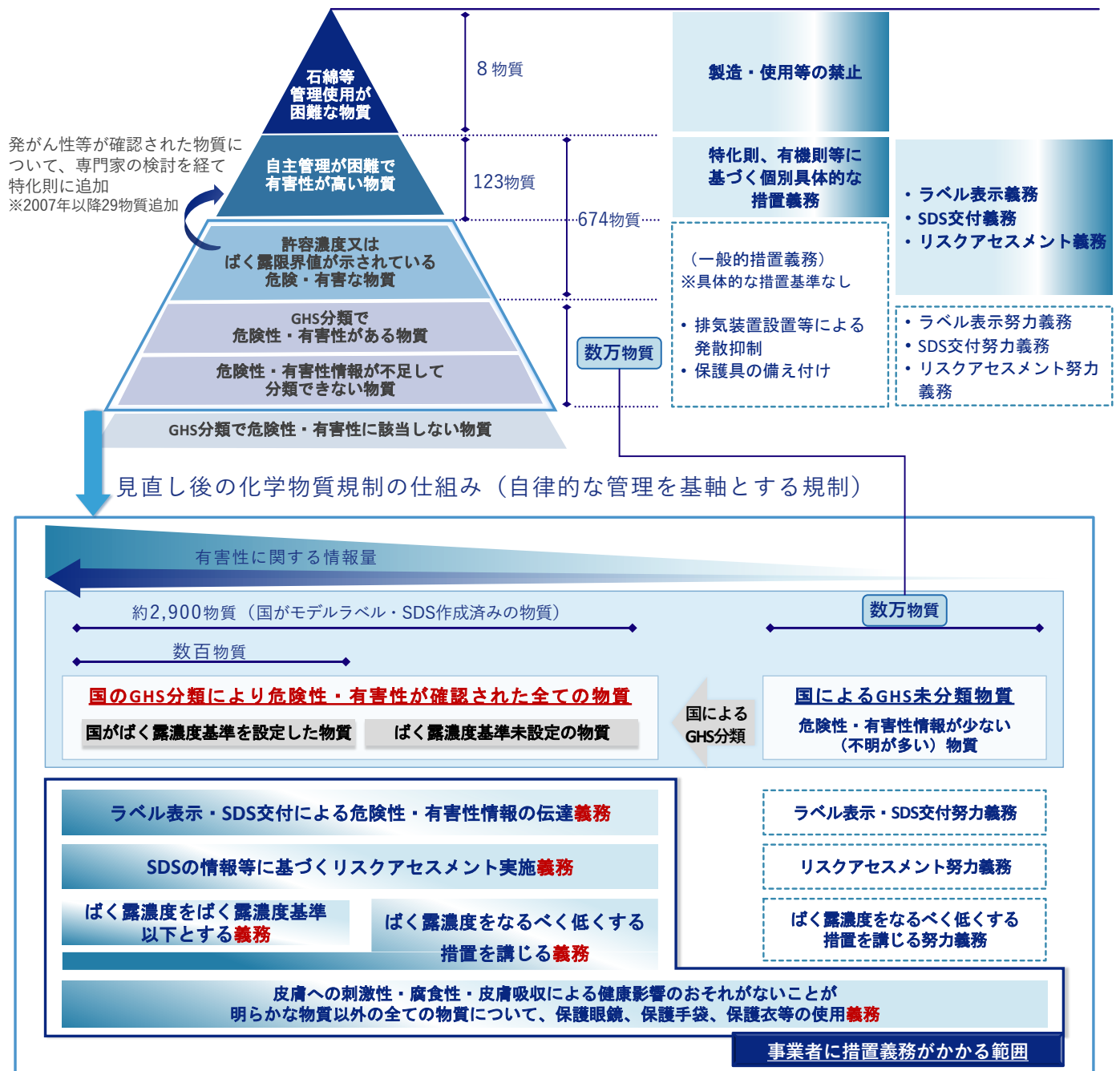
概要

国内で輸入、製造、使用されている化学物質は数万種類にのぼり、その中には、危険性や有害性が不明な物質が多く含まれます。化学物質を原因とする労働災害は年間数百件程度で推移しており、がん等の遅発性疾患も後を絶ちません。これらを踏まえ、厚生労働省は、化学物質による労働災害を防止するため、労働安全衛生法（安衛法）関係法令の一部を改正（労働安全衛生規則等の一部を改正する省令（令和4年厚生労働省令第91号（令和4年5月31日公布））等）し、[新たな化学物質規制の制度](#)が導入されました。

当社では、政府 GHS 分類・モデル SDS の作成、安衛法に基づくリスクアセスメント支援ツールの開発、化学物質管理者や保護具着用管理責任者に向けた教育テキストの作成、安全衛生教育教材（マンガ、VR 教材）の作成等の官公庁業務の実績を有しております。これらの経験に基づき、お客さまの新たな化学物質規制への対応支援を行っています。

- ・ リスクアセスメント手法の開発
- ・ 濃度基準値設定物質の有害性調査
- ・ 化学物質の GHS 分類
- ・ 皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル
- ・ 安全衛生教育教材（マンガ教材、VR 教材）

これまでの化学物質規制の仕組み（特化則等による個別具体的規制を中心とする規制）



労働安全衛生法の新たな化学物質規制

近年の実績

- ・ GHS 分類事業（経済産業省、厚生労働省、労働安全衛生総合研究所 2018, 2020~2023）
- ・ 化学物質のリスクアセスメント手法検討事業（厚生労働省、労働安全衛生総合研究所 2015~2024）
- ・ 化学物質管理者講習動画の作成事業（厚生労働省 2023）

- ① [化学物質の危険性及び有害性並びに表示等](#)
- ② [化学物質の危険性又は有害性等の調査](#)
- ③ [化学物質の危険性又は有害性等の調査の結果に基づく措置等その他の必要な記録等](#)
- ④ [化学物質を原因とする災害の発生時の対応](#)
- ⑤ [関係法令](#)

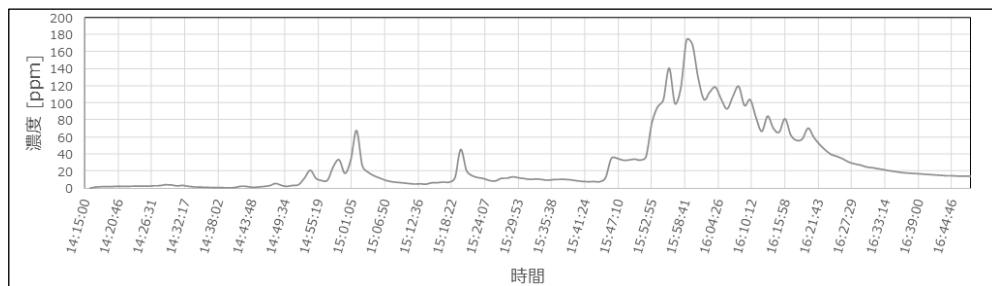
- ① [ワンポイント動画① 労働安全衛生法における化学物質管理の全体像](#)
- ② [ワンポイント動画② 有害性リスクアセスメントのポイント](#)
- ③ [ワンポイント動画③ リスク低減対策のポイント](#)
- ④ [ワンポイント動画④ CREATE-SIMPLE の操作説明](#)
- ⑤ [ワンポイント動画⑤ 検知管の使い方](#)
- ⑥ [ワンポイント動画⑥ リアルタイムモニターの使い方](#)
- ⑦ [ワンポイント動画⑦ 局所排気装置の正しい使用方法](#)
- ⑧ [ワンポイント動画⑧ 呼吸用保護具のフィットテスト](#)
- ⑨ [ワンポイント動画⑨ 化学防護手袋の正しい使用方法](#)

- ・ [化学物質管理者テキストの作成事業（厚生労働省 2022）](#)
- ・ [皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル作成支援事業（厚生労働省 2023）](#)
- ・ [外国人安全衛生管理支援事業（安全衛生教育教材の作成 2019~2021）](#)
- ・ [新たな化学物質管理規制対応支援（民間企業 2022~2024）](#)

リスクアセスメント手法の開発

事業者による化学物質の自律的な管理を促すために、業種・規模を問わずリスクアセスメント対象物を取り扱う事業所に対して、当該物質のリスクアセスメントの定期的な実施を義務付けています。

当社では、事業者における化学物質のリスクアセスメントを支援するために、数理モデルや簡易測定法によるリスクアセスメント手法の開発を行っています。



空気中の作業濃度のイメージ

濃度基準値設定物質の有害性調査、化学物質の GHS 分類

化学物質の危険有害性の情報収集、リストの整備、測定法の整備及び GHS 分類の実施、濃度基準値の設定に係る文献調査、厚労省職場のあんぜんサイトに掲載されているモデルラベル・SDS の作成、GHS 分類ガイダンスの改訂に向けた調査を実施しています。

健康に対する有害性

危険有害性項目	分類結果	絵表示 注意喚起語	危険有害性情報 (Hコード)	注意書き (Pコード)	分類機能・留意点	分類実施年度	分類ガイダンス等
1 急性毒性 (経口)	区分4	 警告	H302 P264 P270 P330 P501		GHSの定義におけるガスであるが、本物質の2~4%水溶液をラットに経口投与した試験のLD50値として、600~700 mg/kg及び800 mg/kg (いずれも、SDS (2003)) との報告がある。この報告に基づき、区分4とした。	平成29年度 (2017年度)	ガイダンス Ver.1.1 (GHS 4版、JIS Z7252:2014)
1 急性毒性 (経皮)	区分3	 危険	H311 P302+P352 P361+P353 P330 P312 P321 P405 P501		GHSの定義におけるガスであるが、本物質の水溶液であるホルマリンを吸入したラットの経皮ばく露試験のLD50値として、270 mg/kg (HSDR (Access on June 2017)) との報告がある。この報告に基づき、区分3とした。	平成29年度 (2017年度)	ガイダンス Ver.1.1 (GHS 4版、JIS Z7252:2014)

事業者向け GHS 分類ガイダンス
(令和元年度改訂版 (Ver. 2.0))

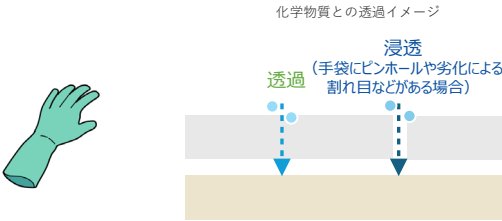
令和2年3月
経済産業省

GHS 分類に係る公表情報のイメージ

皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル

我が国における化学物質による健康障害の中で、経皮ばく露による皮膚障害が最も多く、吸入・経口ばく露による障害発生件数の約4倍程度存在します。また、最近では、オルト-トルイジンやMOCAと言った、皮膚刺激性はない物質が皮膚から吸収され発がん（膀胱がん）に至ったと疑われる事案も発生しています。

このような背景を受け、労働安全衛生法関係法令の一部が改正され、皮膚等障害化学物質等を製造又は取り扱う場合は、不浸透性の保護具の使用が義務付けられたことから、当社では、「皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル」を作成しました。



耐透過性能一覧表

CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム (タフタックス)	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール (PVA)	ポリイソブレン アクリルゴム	多層フィルム (LLDPE)	多層フィルム (EVOH)
厚さ (mm)			0.2	0.3	0.45	0.23	0.35	0.18 +0.13	-	0.3	0.062	0.06
1308-38-9	酸化クロム (Ⅲ)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1330-20-7	ナジレン		×	△	-	×	△	×	○	○	○	○
149-57-5	2-エチルヘキサン酸		○	○	○	△	○	○	△	○	○	-
75-07-0	アセチルアセト		×	×	×	×	○	×	△	○	○	○
84-74-2	ポリメタクリレート-ブチル		○	○	○	△	○	△	○	○	○	○
88-29-7	ブタジエン-2-オンエポキシ		○	○	○	×	○	△	-	○	-	-

皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアルのイメージ

安全衛生教育教材（マンガ教材、VR 教材）

働く人の安全と健康について、初めて学ぶ方を対象とした視聴覚教材(マンガ教材)の作成を支援しました。また、能動的な学習による知識・技能の定着率向上や学習意欲向上などが期待できる、VR 教材の作成を支援しました。

マンガ教材



VR教材



荷物を抱えた状態で視界不良により転倒する



機械の部品等が破損し、飛来した金属片が目に入ります

安全衛生教育教材（マンガ教材、VR 教材）